

(ワールドカフェによる成人慢性期実習の学び) に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2019年8月27日 ~ 2022年3月31日

〔研究課題〕 ワールドカフェ方式による成人慢性期看護学実習終了時の学生の学びの共有と統合

〔研究目的〕 成人慢性期看護学実習の最終日に学内で行った、ワールドカフェ方式の実習の学びのまとめの中で、学生がどのような学びをしたのかについて、明らかにすることを本研究の目的としています。

〔研究意義〕 ワールドカフェ方式の話し合いを通して、実習の中での経験を振り返ったり、他の学生と話しながら共有するプロセスを経ることで、学びの抽象化につなげる教育・指導方法として検討できると考えています。

〔対象・研究方法〕

2018年10月1日～2019年3月1日の期間、成人看護学実習Ⅰを履修した、本学医療技術学部看護学科3年生 120名が、実習最終日にワールドカフェで記述した模造紙と、ワークシートの記述内容を研究対象とします。

〔研究機関名〕 帝京大学医療技術学部 看護学科 単独で行う研究です。

角田こずえ 帝京大学医療技術学部 看護学科 講師 (研究責任者)

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で取り扱うデータ・情報は、個人が特定されないように記号化したうえで研究に使用します。データ・情報は、研究責任者が研究室で電子ファイルに記録・保存し、施錠できる場所で厳重に管理します。収集したデータについては、「帝京大学・帝京大学短期大学における研究データの保存等に関するガイドライン」に基づき、原則として、当該論文等の発表後10年間保管します。電子化データについては、メタデータの整理・管理と適切なバックアップの作成により再利用可能な形で保存します。

本研究で取り扱うデータ・情報は、本研究目的にのみ用い、他の研究・研究機関への提供はしません。研究参加の有無が、実習等の成績に関係することは一切ありません。研究参加者が研究参加への同意を取り消した場合、同意を取り消した研究参加者が記載したワークシートのみ分析対象から除外します。模造紙の記述内容は、他の研究参加者の記述との区別が難しいため分析の対象となります。

対象となるかたで、ご自身の結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 角田 こずえ

研究分担者: 南川 雅子

所属: 帝京大学医療技術学部 看護学科

住所: 〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 44516]